農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ

中春別の夏を彩る第21回「宵の市」が8月7日㈬、JA中春別前特設会場にて開催されました。
家族連れなど多くの来場者が、テーブルを囲みがら楽しい夏のひと時を過ごしました。

JA中春別

9月号

2019 Vol. 500

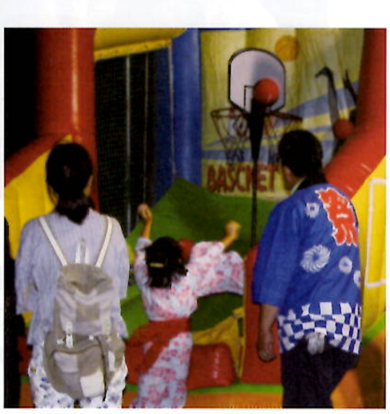
食べて飲んだ「宵の市」短い夏を楽しみました

連日の真夏日も和らいだ8月7日㈬、夏の恒例イベント第21回「宵の市」が、JA中春別前特設会場にて家族連れなど多くの人でにぎわいました。

午後6時には、格安の焼き鳥、焼きそばやビールなど数多く並ぶ屋台もオープン。青年部もオリジナルハンバーグドッグを販売しました。

ちびっ子広場では射的・ヨーヨーすくいや会場に設置された巨大なロボコン、回転バスケットに行列ができ子供たちの歓声が響きました。また、訪れた人は、ビール片手に屋台の食べ物を味わい、家族・仲間との談笑を楽しみました。

午後8時から女性を対象に、玉子1パックを100人にプレゼントされ長蛇の列ができ、午後8時30分から「野菜・果物オークション」が開



第21回 宵の市

催され、赤字覚悟の値切り販売に会場は熱気に包まれました。

　最後は豪華景品が当たる「お楽しみ抽選会」。西川組合長が抽選券を引き番号を読み上げると、皆さん手元の番号を確認。最後に1等当選（5万円分の旅行券）を獲得され、景品を受け取ると会場は拍手喝采となり、道東の短い夏を楽しんだ「宵の市」の幕を閉じました。

やぐら太鼓が響けば 笑顔で踊り、心はひとつ

台風10号の影響で8月16日㈮に予定されていた「豊原仮装盆踊り」が、1日延期され17日㈯に豊原会館前特設会場で開かれました。

手作り感、満載！

思い出の夏になりました

短い夏を彩るこの時期恒例の行事「豊原仮装盆踊り」。やぐらに提灯が灯り、太鼓の音が響く午後7時30分から子供の部が始まり、仮装をした子供たちが、やぐらを囲んで輪になって踊りました。アニメのキャラクターなど手作りの衣装を身にまとった子供たちが、楽しく踊っていました。家族らはカメラやスマートフォンを向け、写真や動画に収めていました。

午後8時30分からは大人の部が始まり、それぞれ工夫したアイデア・独創性で楽しく踊りました。今回も豊原ひまわり会の皆さんが「北の一代目」で参加、「俺たちは一代目だからよ」話され「まだまだ元気だ、70代？だからな」と

入賞者の発表に緊張する参加者たち

ベイマックスの仮装で優勝された加藤祐将くん

豊原仮装盆踊り

ひまわり会「北の一代目」を披露

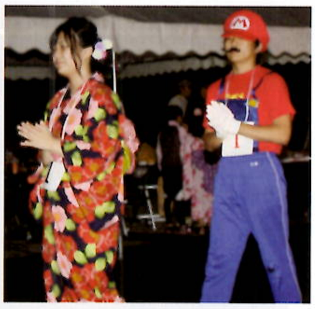
T･T兄弟も登場しました！

仮装で舞を披露、会場を大いに盛り上げてくれました。

審査の結果、子供の部で「ベイマックス」に扮した加藤祐将くんが優勝。大人の部では「アンパンマン」の仮装をされた上田弥生さんが優勝されました。

輪になって踊れば気持ちはひとつ

アンパンマンの仮装をされた上田弥生さん(右)と上位入賞された皆さん



美原ゆうゆうホールにて美原仮装盆踊り大会が、8月17日㈯に開催されました

食べて踊って、笑った！アイディア一杯、仮装盆踊り

台風の影響もあり、1日ずれての開催となった美原仮装盆踊り大会。子供の部では「武将」や、「ひみつ×戦士ファントミラージュ」といった台風にも負けない仮装や、「アナと雪の女王」「魔女の宅急便」といった可愛らしい仮装で会場を盛り上げました。

大人の部では、最近話題の「チョコレートプラネット」、五輪マークを被った「滝川クリステル」から、歌謡界の女王「美空ひばり」といった幅広い世代を楽しませる仮装で、会場はとても賑やかなムードとな

可愛らしい衣装で踊りました

見る人も思わずニッコリ！

美原仮装盆踊り

りました。

また、「千手観音」や「はくしょん大魔王」など高クオリティの仮装に、初めて来た方は「レベルが高すぎる！」「迫力がすごい！」と驚いていました。

全ての踊りが終わると記念撮影をしたり、地域の若い人が中心になって作った焼きそばや串を食べてとても楽しんでいました。

来年も素敵なアイディアの仮装を楽しみにしています。

大迫力の恐竜から
芸能人？まで
踊る人も見る人も
楽しんだ仮装盆踊りでした

世代を超えた交流で地域の絆を一層強く

8月19日(月)に豊原開拓記念祭が開催されました。

豊原開拓記念祭

ハッピに身をまとい
威勢の良いかけ声で
沿道を練り歩く子供たち

ハッピ姿も凛々しい子供たちの掛け声を合図に、華やかに飾られたお神輿3基が次々と床丹第二神社の鳥居をくぐり、会館を目指し沿道を練り歩きました。

　豊原会館の広場には特設ステージや出店が設けられ、おいしい焼肉に舌鼓をうちながら、懇親会を行いました。

　特設ステージ上では、元気いっぱいに子供たちの太鼓演奏やお父さんバンドによる演奏、また、若手男性陣による迫力あ

多彩な催しを楽しみながら
焼き肉に舌鼓を打ち交流しました

素晴らしい歌声と演奏に来た人を魅了しました！

る太鼓演奏が披露されました。

最後は豪華景品が当たるビンゴ大会が行われ、短い夏のひと時を地域一体となって親睦を深め合い、楽しみました。

美原権現祭

地域でつながろう、気持ちをひとつに広がれ、人の輪

天気に恵まれた8月25日㈰、美原社務所前にて美原権現祭が開催されました。

お神輿で旧美原小学校を出発し、ゴール地点の美原神社で奉納をした子供たち。

お神輿担ぎを終えた後は、「乗馬体験」。始めは「怖い！」と言っていた子供も、何度か乗るうちに「もう1回乗りたい」と笑顔で乗馬を楽しんでいました。

お昼を迎え、乾杯の合図で焼き肉が始まりました。地域の皆さんで炭火を囲み、焼き肉に舌鼓をうちながら交流を楽しみました。

ステージ上では迫力のある美原子童太鼓の演奏がスタートしました。「美原ソーラン太鼓」「山並太鼓」「三宅太鼓」の3部の演奏で、会場は大盛り上がりとなりました。

その後、ステージ上ではカラオケが披露され、ご自慢の歌声が会場に響き渡りました。

最後はお菓子や豪華賞品が当たるビンゴ大会が行われ、大人から子供まで夢中になって「リーチ」「ビンゴ」と声を上げ楽しみました。なんと1等と2等はカラオケを歌った2人が当て、微笑ましいムードとなりました。地域の親睦を図り、会話が弾んだ美原権現祭となりました。

太鼓演奏、カラオケ、ビンゴなど
みんなが楽しめる企画が満載！

飲んで、歌って、食べて
地域が交流し、楽しんだ
1日となりました

出会える、楽しめる！さあ、富岡ふるさと祭りへ

家族や仲間と夏の風物詩を堪能。笑いや歓声で会場を包みました。

富岡ふるさと祭り

富岡地区の大イベント「富岡ふるさと祭り」が、8月17日㈭開催されました。

日が沈み、会場には地域の方々やお盆で帰省をしている家族など、多くの人が集まりにぎわいました。炭火を挟んで、ビールを片手に焼き肉や焼き鳥をほおばりながら話に華を咲かせました。

お腹が満たされたところで、「ビンゴ大会」、「じゃんけん大会」が行われ、それぞれ大人から子供まで白熱した勝負となり、豪華景品を獲

組合だより「なかしゅんべつ」創刊から第500号を発行

広報誌・組合だより「なかしゅんべつ」が昭和47年に創刊して以来、47年余りの歳月をかけ500号を発行することができました。

これも偏に諸先輩方が毎月発行するという強い気持ちと、取材のご苦労があっての500号達成ではないかと思います。当時は白黒印刷でしたが、パソコンの普及とともにデジタル化になってからカラーの紙面へと移行して行きました。

また、組合員さんも取材を快く受けてくださったり、原稿を寄せ

豪快！恒例「餅まき」
餅と一緒に軍手が、キャンディが宙を舞う

得されました。

　会場も盛り上がったところで、最後に恒例の「餅まき」をトラクターのバケットの上から豪快に撒き、大盛況のうちに幕を閉じました。

　今年は悪天候のため屋内での開催となりましたが、来年は良い天気に恵まれ開催できることを楽しみにしています。

てくださる方、写真撮影の協力を快く受け入れてくださる南澤三郎様をはじめ、ご協力くださる皆様方、印刷やデザインの取り進めをしてくださる「中谷デザイン」様など、たくさんの方々のご協力及び支えがあって成し遂げられました。

　これからも地域の話題をふんだんに取り入れながら、楽しんで読んでいただける紙面づくりに尽力してまいりますので、広報誌の発行に皆様方のお力を貸していただきますよう、よろしくお願いいたします。

農林水産省および国会議員への中央要請

令和２年度農林水産予算概算要求に係る意見交換並びに国会議員への中央要請を実施

中春別酪農対策協議会（山崎浩二会長）による農政運動を７月29日㈪～７月31日㈬にかけて実施いたしました。

農林水産省生産局 各種農業対策予算への提言、要望を実施

令和２年度農業関係予算に係る中央要請運動として、８月概算要求・要望に対する農業予算に向けた各種対策への提言や要望などを、限られた時間の中で精力的に実施いたしました。

農林水産省生産局との意見交換では、山崎会長より当地区の近況や概要について説明を行い、環境負荷軽減型酪農経営支援事業および中山間事業の継続や、農業と漁業が将来にわたり共存共栄しうる社会を構築するべく国営かんがい排水事業の予算確保、畜産クラスター関連事業の継続、新規就農担い手対策の円滑な事業取り進め、草地整備の予算確保などについて意見交換をおこないました。

国会議員 畜産クラスター事業、中山間事業などの継続を要請

国会議員への要請については、道内選出の衆議院議員および参議院議員を中心に要請をおこない、特に畜産クラスター事業や環境負荷軽減型酪農経営支援事業、中山間事業の継続について要請をいたしました。

（要請者）
中春別酪農対策協議会
会　長　山崎　浩二
副会長　中村　貞志
副会長　浮川　　優
・ＪＡ中春別
理事　　伊藤　一吉
事務局　相澤　幸司
　　　　天野　拓弥
計６人

青年部会交流会

交流会を通じた、友達づくり

青年部の中でも30歳以下の若手で構成される青年部会（内藤部会長）と「サポート協議会研修生」、「ヘルパー利用組合職員」との交流会が８月２日㈮、中標津の居酒屋「わっは」で開催し、部会員８人、サポート研修生３人、ヘルパー職員３人が参加しました。内藤部会長の挨拶で交流会がスタートしました。

顔馴染みの人や初顔合わせの参加者もおり、互いに仕事やプライベートな会話をとり、交流をしました。

時間が経つにつれてそれぞれ親睦も深まり、仕事の疲れを癒す休息となりました。これを機に今後も親睦を深めて行ってください。

青年部の活動をピックアップ

夏の牛乳大作戦

別海町乳製品をＰＲ！たくさんの来場者でにぎわいました

牛乳・乳製品消費拡大運動の「夏の牛乳大作戦」が８月10日㈯、ＪＡ道東あさひ青年部とＪＡ中春別青年部、ＪＡ摩周湖青年部（道の駅摩周温泉のみ）合同のもと、道の駅摩周温泉、野付半島ネイチャーセンターの２会場にて開催され、多くの来場者でにぎわいました。

今回は、「べつかいの牛乳屋さん」「べつかいのアイス屋さん」とミルクランドグッズを来場者へ配布。当日は雨のため集客を心配しましたが、会場は多くの観光客でにぎわっており、早めに配布を開始しました。

青年部員の声を皮切りに配布場には行列ができ、配布開始からあっという間に終了となりました。乳製品を口にした来場者からは「おいしい！」「自分の街でも売ってほしい」と絶賛の声をいただき、別海町の乳製品の美味しさをＰＲしました。

たくさんの来場者や普段交流することのできないＪＡ摩周湖青年部との交流もでき、貴重なひと時となりました。次年度以降もさらなる消費拡大運動を図り、消費者の皆さんと交流を深められたらと思います。

今回もアンケートを実施しており、抽選でアイスクリームセットのプレゼントをします。たくさんのご協力ありがとうございました。

女性部 Young Women's Division

女性部
趣味の会

お菓子を作りながら話もはずみました

趣味の会では8月9日㈮にお菓子作りをしました。

夏にぴったりのプルプルわらびもち風のおやつと、一口ちくわパン風ドックの2品を作りました。

どちらも作ったことのない品で、手軽に作れることから「今度孫に作ろうかしら」という声も聞こえてきました。

どちらもおいしく、昼食を食べて会話も弾み楽しいお菓子作りになりました。

10月は「不正軽油防止強化月間」です！

不正軽油を【作らない】、【売らない】、【買わない】、【使わない】を実践しましょう。

不正軽油とは？

軽油引取税の脱税を目的に、許可なく軽油に灯油などを混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を原料として軽油を製造する「製造軽油」などを「不正軽油」といいます。

また、次のような情報をぜひお寄せ下さい。

○怪しい業者が燃料の売込みをしている
○灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ
○不審な施設（場所）にタンクローリーが出入りしている

お問い合わせ：北海道根室振興局税務課課税係
〒087－8588　根室市常盤町３丁目28番地
TEL（0153）24－5479（直通）
FAX（0153）24－0058

第38回 2歳初産クラス

写真コンテスト結果発表

中春別乳牛改良同志会（寺澤佳吾会長）主催で行いました第38回写真コンテスト予想投票は、多数の応募がありました。
序列付けを美原地区の宗像卓朗さんにお願いし、

正解は、D→F→E→B→C→AとなりベストアダーはDとなりました。

残念ながら全問正解者はいませんでしたが、抽選の結果、美馬舞子さん、成田亮さん、三浦公太さん、大下俊治さん、竹田有美子さん、川村真也さん、根本香名子さん、鈴木修さん、成田めぐみさん、佐々木貴子さんに賞品を贈呈致しますのでＪＡ中春別畜産課畜産指導係までおこし下さい。

≪講評≫

この度、中春別同志会の写真コンテストのパネラーとして、指名をいただき大変緊張しております。まだまだ未熟者ではありますが、一生懸命序列を決めさせていただきましたので、講評をさせていただきます。

序列はD−F−E−B−C−Aとさせていただきました。2歳クラスということでしたが、体全体のバランスが良く2歳らしい乳房底面の高い牛がそろっていました。

トップにしましたD号牛は、この中で最も体と乳房のバランスが優れた牛だと判断いたしました。

2位にしましたF号牛との比較ですが、ともに体の質感および乳房底面の高さに優れておりますが、トップのD号牛の方が中躯の充実度、背腰の強さという点において、また乳房においても前乳房のパワーおよび付着という点において優れておりましたのでトップ並びにベストアダーとさせていただきました。

２位のF号牛と３位のE号牛との比較ですが、F号牛の方が体全体の鋭角性、肋の方向において、また乳房底面の高さにおいて優れていましたので、2位をF号牛とさせていただきました。

３位のE号牛と４位のB号牛との比較ですが、E号牛の方が尻の構造、背腰の強さ、体全体の移行のスムーズさにおいて優れていましたので３位をE号牛とさせていただきました。またE号牛の前乳房のパワーにおいては今回の６頭の中でも高く評価しております。

４位のB号牛と５位のC号牛との比較ですが、B号牛の方が体の長さ、胸の強さおよび肋の深さ、乳静脈の発達という点において優れていましたので4位をB号牛とさせていただきました。

５位のC号牛と６位のA号牛との比較ですが、C号牛の方が中躯の鮮明さ、前乳房の付着という点において優れていましたので、５位をC号牛とさせていただきました。６位のA号牛も肋の深さにおいては評価しております。

1位　D

2位　F

3位　E

4位　B

5位　C

6位　A

根室農業改良普及センター
営農対策情報

秋のギシギシ対策

更新時の除草剤処理の効果が不十分なため、更新直後でもギシギシが目立つ草地が見られます。ギシギシは短期間で増殖し、経年草地では防除効果が長続きしません。

ギシギシには選択性の除草剤が利用できます。特に更新後、比較的新しい草地はギシギシの発生状況を確認し、早めの防除で良好な植生を維持しましょう。

1　ギシギシの特徴

①シュウ酸、タンニンを含み、家畜の嗜好性が悪い。
②地上部を刈り取っても再生力が強く種子をつける。
　種子量は1株あたり数千から十万粒程度と多い。
③地中に埋没した種子は休眠し、長期に渡り生存する。
④経年草地のギシギシを防除しても、裸地から実生が生育し、元の状態に戻りやすい。

ギシギシの株を除去直後は株元に牧草は無く、裸地状態。

数日後にはギシギシの実生が発生する。

2　秋処理できる除草剤の種類と特徴

更新後まもない草地はギシギシの株がまだ小さいため、早めの除草剤処理で裸地化を防ぐことができます。下記の除草剤の特徴を踏まえ、適正な利用を進めましょう。

商品名	使用時期	10a当たりの使用量	使用回数	注意事項
アージラン液剤	・秋処理 ・ギシギシ類の栄養成長期（但し、最終採草後） ・10月上～中旬	新播草地 200～300ml 経年草地 300～400ml	1	1.新播草地において夏・秋は種草地への散布は避ける。 2.当年はギシギシ類の黄化のみで翌年春に枯死する。 3.秋散布は最終採草後に行う。 4.散布後14日間は放牧を行わない。
ハーモニー75DF水和剤	・夏処理及び秋処理 ・夏播種牧草定着後 ・ギシギシ類の草丈20cm以下	新播草地 0.5～1.0グラム（散布水量100L）	1	1.新播・経年草地ともにクローバに対する薬害が著しい。なお、新播草地でのアルファルファ（主体、混播）草地における試験例はない。 2.経年草地は、イネ科単播経年草地及びアルファルファとの混播草地が対象。 3.ギシギシ類の葉が展開してから行う。 4.散布後21日間は採草及び放牧を行わない。 5.使用後できるだけ早く専用の洗剤等で洗浄する。 6.経年草地の夏処理についてはイネ科牧草についても生育抑制が見られることがあるが、夏期高温時の薬害の程度はアージラン液剤に比べ少ない
	・夏処理及び秋処理（採草21日前まで）	経年草地 3グラム	1	
バンベルD液剤	・秋処理 ・ギシギシ類の栄養成長期 ・秋期最終刈取り後30日以内	経年草地 75～100ml（散布水量100L）	1	1.マメ科牧草には薬害を生じるのでイネ科経年草地で使用する。 2.秋期散布した牧草は使用しないこと。

注）表の利用方法は秋処理のみ記載。

水とたわむれ、自然と親しむ

第33回 春別川クリーンイカダ下り

第33回春別川クリーンイカダ下り（別海町自然に親しむ会）が8月4日㈰、晴天の中開催されました。

スタート前に川周辺のゴミ拾いを行い、環境整備をしてから、花火を合図に「レッツゴー！」「いってきまーす！」と笑顔で手を振り出発しました。

木々に囲まれた自然豊かな約1㎞のコースを下って行きます。今年は暑い日が続いたことで、川の水量が少なくなっている所もあり、イカダを押して進む場面もありました。子供から大人まで夏の自然を堪能しました。

イカダ下りが終えた後、ゴール地点の広場で参加された子供たちにJA中春別Aコープ商品利用券500円分がプレゼントされ、お菓子やジュースなどを買ったり、ミニ動物園のうさぎとふれあいました。

家族や友達と焼肉を堪能し、フラダンスや力強い美原子童太鼓の演奏、空手の演武で広場は大盛り上がりでした。その他にも牛乳の早飲みやビンゴ大会、抽選会などが行われ、地域の親睦が深まりました

北海道別海高等学校
酪農経営科・専攻科だより

9月号

●酪農経営科【委託実習報告会】

昨年度より、酪農経営科ではカリキュラムにおいて乳製品の製造実習と販売の充実化に取り組んでいます。乳加工の原料乳を部分委託契約によりチーズ用として若葉牧場より、ヨーグルト用としてたんぽぽ牧場より生乳を購入し、良質の放牧乳によるチーズ製造とジャージ-乳の特性を生かした濃厚でクリーミーなヨーグルト製造をおこなっています。製造数量に限りがありますが、地域のイベントを中心にご提供させていただいております。

販売実習の様子　酪農試験場公開デー

別海マルシェ

8月3日(土)には別海マルシェにて、8月7日(水)には酪農試験場での公開デーにて農産物と合わせてチーズ、ヨーグルトの販売実習をおこないました。今後も地域のチーズ生産者や酪農家の奥様方との交流を深め、良質乳加工品の提供をとおして教育活動の幅を広げていく予定です。

●【経営科】日本学校農業クラブ全国大会東北大会へ出場権獲得!!!

日本学校農業クラブ北海道連盟全道技術競技大会が岩見沢農業高校を当番校として行われ、本校から農業鑑定競技（畜産コース）に5人が、農業情報処理競技に1人が、また家畜審査競技には6人が出場しました。農業鑑定競技（畜産コース）において3年生の酒井瞬さんが優秀賞となり、10月に東北で開催される全国大会への出場権を獲得しました。酒井さんは「さらに練習を重ね、全国大会に実力が出せるように頑張ります」と力強く語っていました。

大会で入賞した生徒

【全道技術競技大会入賞者名】
農業鑑定競技（畜産コース）
優秀賞　酒井　瞬　(3年)
家畜審査競技(乳牛の部)
優秀賞　佐々木　好誠　(3年)
　　　　石川　遼　(3年)

●【専攻科】指導農業士現地研修会に参加!

7月23日(火)に根室管内指導農業士会主催の現地研修会が中標津町で行われ、専攻科学生・教職員合わせて6人が参加しました。実際に指導農業士の農場の取り組み内容や視察のあと、昼食を交えた交流会も行われました。中標津町養老牛のケネカランドでは、搾乳ロボットの機械に蹄病予防のため、飛節を洗浄・消毒する装置が付いており、詳しく説明していただきました。午後からは計根別農協を会場に交流会が行われ、参加学生は「指導農業士や関係機関の方々との親睦を深め、とても充実した研修でした」と感想を述べていました。

ケネカランド視察

昼食交流会

●【専攻科】第1回酪農技術研修会開催

8月20日(火)に第1回酪農技術現地研修会が行われました。この研修会は、根室管内の農業関連施設の視察を通して今後の自家経営に活かすための研修会です。

今回は、㈲ギガファームグループ様と片岡牧場様を見学させていただきました。ギガファームグループでは、哺育・預託牧場ならではの牛群管理法や、施設設備などを詳しくお話して頂きました。片岡牧場では、草地の有機肥料、発酵スラリーを用いた土壌作りや土壌強化によるサイレージ作り、糞尿の管理法について詳しくお話して頂きました。非常に有意義な研修となり、ご協力頂いた㈲ギガファームグループ代表兼松誠様、片岡牧場代表片岡一也様ありがとうございました。

㈲ギガファームグループ視察の様子

片岡牧場視察の様子

●【専攻科】【7月21日学校祭一般公開実施】

今年度は羊毛フェルトマスコット、肝試し、フォトコンテストを実施ました。当日は多くの方々が来場し、体験やフォトコンテストの投票などをしていただきました。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

フォトコンテスト1位作品

JAグループ通信

JA北海道中央会

7月31日にJA北海道中央会と各連合会の役員にて、吉川農林水産大臣を含む農林水産省幹部職員及び道内選出与党国会議員等に対して、令和2年度国費予算概算要求に向けた要請運動を実施いたしました。「持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案」に基づき、農業予算の万全な確保に加え、国際貿易協定・交渉対策や労働力確保対策に向けた支援強化、各作物の需給安定対策の構築等を要請しました。また「食料・農業・農村基本計画」と「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「経営所得安定対策の交付単価」の見直しに向けては、家族経営基盤の維持・強化の視点や生産現場の実態を踏まえた議論を進めるよう要望しました。

引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現と日米貿易協定交渉については、「農業経営や生産基盤に影響がでないよう適切な国境措置の確保」、「北海道農業を犠牲としない毅然とした対応」を政府・与党に求め、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。

JA北海道信連

地元プロ野球チーム・ファイターズのスポンサーイベントデーとして、7月19日、JAバンク北海道スペシャルナイターを札幌ドームで開催しました。本イベントは、昨年に引続き2回目になります。今回は、新たにJA特産品の物販コーナーを設けた他、参加JAの女性職員から対戦チーム両監督への花束贈呈を行いました。また、中央会などとも連携して、サポーターづくりに向けたPRを実施しました。

JA共済連北海道

7月18日に札幌・共済ホールにて「全道LA・スマサポ大会」が開催され、平成30年度普及活動で優秀な成績を収められたLA33人と、スマイルサポーター11名が登壇し表彰されました。
JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック(保障点検活動)」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。

ホクレン

ホクレンと北海道日本ハムファイターズが連携して、同球団の発信力を生かして北海道農業の魅力を伝える「北海道農業応援プロジェクト」の取り組みが6月28日より開始しました。その一環として、7月13日に同球団マスコットの「ポリー」と「B☆B」が、ホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」にて、窯焼きピザを調理する体験イベントを開催し、消費者との交流を深めながら北海道産農産物のPRをしました。

JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

令和元年8月31日現在

生乳課情報

生乳汚染事故を無くそう！

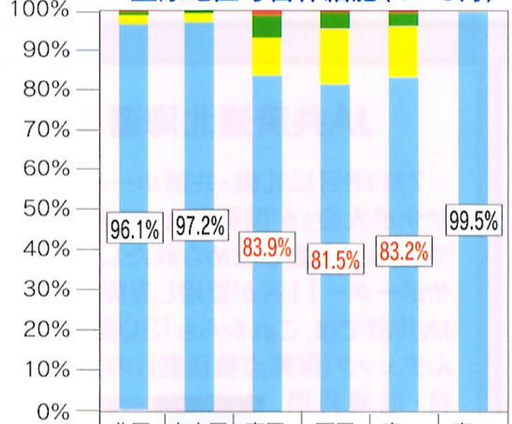
- ●**抗菌性物質**混入事故…………………………JA中春別発生件数 **0**件　管内合計では**4**件です。
- ●生菌による汚染事故…………………………JA中春別発生件数 0件　管内合計では0件です。
- ●異物混入、加水、**血乳**による汚染事故…… JA中春別発生件数 0件　管内合計では**1**件です。
- ●異臭、異常風味による汚染事故………… JA中春別発生件数 0件　管内合計では0件です。

生乳汚染事故をなくそう！

平成30年度（昨年度）体細胞数30.5万以上8.8%
“希少”ですが“プレミアム”ではありません!!

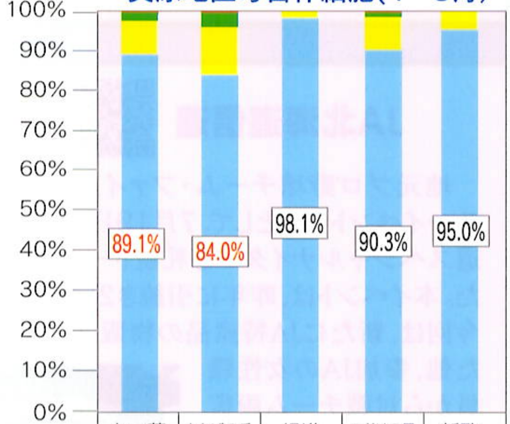
良質生乳生産推進委員会からの標語

豊原地区毎日体細胞（4～8月）



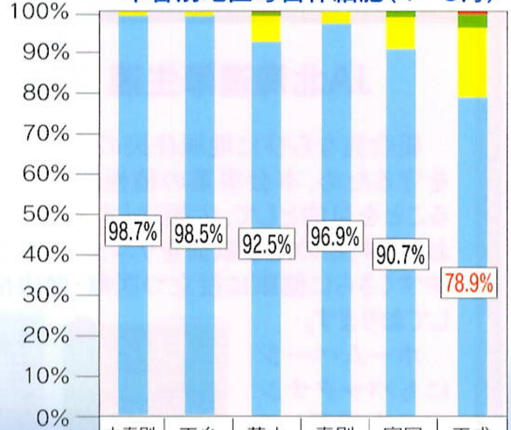
	北区	中央区	東区	西区	南一	南二
50.5万以上	0.2%	0.0%	1.2%	0.6%	1.0%	0.0%
40.5～50.4	0.8%	0.7%	5.5%	4.1%	3.2%	0.3%
30.5～40.4	2.9%	2.1%	9.4%	13.8%	12.6%	0.2%
30.4万以下	96.1%	97.2%	83.9%	81.5%	83.2%	99.5%

美原地区毎日体細胞（4～8月）



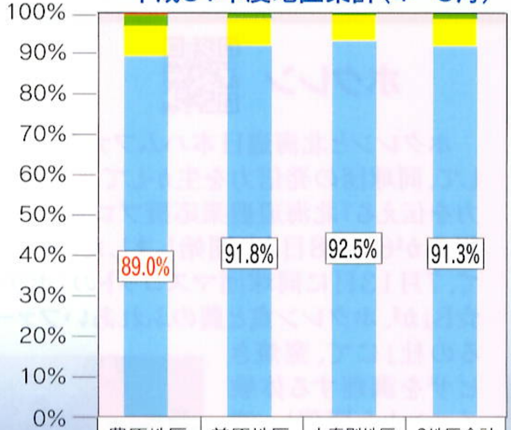
	よつ葉	まきばの丘	緑進	みどりの里	新酪
50.5万以上	0.4%	0.5%	0.1%	0.3%	0.2%
40.5～50.4	2.1%	3.5%	0.2%	1.2%	0.2%
30.5～40.4	8.4%	12.0%	1.6%	8.2%	4.6%
30.4万以下	89.1%	84.0%	98.1%	90.3%	95.0%

中春別地区毎日体細胞（4～8月）



	中春別	平糸	菊水	春別	富岡	平成
50.5万以上	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.3%	0.8%
40.5～50.4	0.1%	0.2%	0.7%	0.0%	1.1%	3.1%
30.5～40.4	1.2%	1.1%	6.4%	3.1%	7.9%	17.2%
30.4万以下	98.7%	98.5%	92.6%	96.9%	90.7%	78.9%

平成31年度地区集計（4～8月）



	豊原地区	美原地区	中春別地区	3地区合計
50.5万以上	0.6%	0.3%	0.3%	0.4%
40.5～50.4	2.8%	1.2%	0.9%	1.5%
30.5～40.4	7.6%	6.7%	6.3%	6.8%
30.4万以下	89.0%	91.8%	92.5%	91.3%

第7回 理事会の動き

令和元年8月26日(月)

報告事項

1. 子会社における労働基準監督署是正指摘事項について
2. 組合員の脱退について
3. 令和元年度6月末定期監査報告書について
4. 全酪連回転出資から出資金の振向けについて
5. 令和元年度釧路地区・根室管内農協監事協議会道外視察研修について
6. 令和元年度職員視察研修について
7. 令和元年度9月末棚卸実査の日程について
8. 免税軽油共同使用者代表者の変更について
9. リース契約の締結について
10. 不祥事件発生に伴う内部牽制機能の一斉点検実施結果について
11. 令和元年度7月末営農関連実績について
12. 畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）及び酪農労働省力化推進設備等緊急整備対策事業（楽酪GO事業）に係る要望額調査の実施について（第2回）
13. 令和元年度根室ホルスタイン共進会の結果及び第17回北海道総合畜産共進会出品について
14. 令和元年度役員研修について

議　案

1. ㈱なかしゅんべつ未来牧場に係る資金の貸付について
2. 令和元年度内部監査計画について
3. 令和元年度根室農業大賞受賞候補者の推薦について
4. 令和元営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
5. 令和元年度環境負担軽減型酪農経営支援事業について
6. 特定疾病感染補償互助会の支払いについて

7月 乳質乳価一覧表

（単位：円/）

			単価		支払乳価	前年同期	差
乳脂肪分			941.351		36.40	36.13	0.27
無脂乳固形分			596.247		52.00	51.59	0.41
生産者補給金			6.1883		6.19	5.89	0.30
集送乳調整金			1.8543		1.85	1.74	0.11
補給金合計			8.0426		8.04	7.63	0.41
乳質単価	生菌数	ランク1	2	326,794,552.5kg	3.70	3.64	0.06
		ランク2	0	9,971,449.5kg			
		ランク3	−3	239,327.4kg			
	体細胞数	ランク1	2	289,964,977.3kg			
		ランク2	1	24,073,637.7kg			
		ランク3	−2	5,792,750.0kg			
合計					100.14	98.99	1.15

7月分乳代支払単価

項目		単価(円)／(kg)%
乳脂肪分①		36円40銭
無脂乳固形分②		52円00銭
生産者補給金③		6円19銭
集送乳調整金④		1円85銭
脂肪率	全道	3.87%
	農協	3.93%
無脂固形分率	全道	8.72%
	農協	8.66%
成分乳価 ①+②+③+④=⑤	全道	96円44銭
	農協	96円65銭
乳質乳価 ⑥	全道	3円70銭
	農協	3円74銭
乳代合計 ⑤+⑥	全道	100円14銭
	農協	100円39銭
	差異	0円25銭

組合員の広場

作品名「池のある風景」上田安子さん

作品名「2匹の鯉」上田安子さん

今月号の組合員の広場は「和紙絵香彩会」の作品を掲載いたしました。

組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。

営農振興課・原内までお気軽にご連絡ください。

アドレス http://www.ja-nks.jp
企画・発行/JA中春別営農振興課営農振興係
野付郡別海町中春別南町3番地 TEL(0153)76-2241